産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 6 月 30 日

呉市長 様

提出者

住所 呉市広多賀谷 3 - 1 - 1

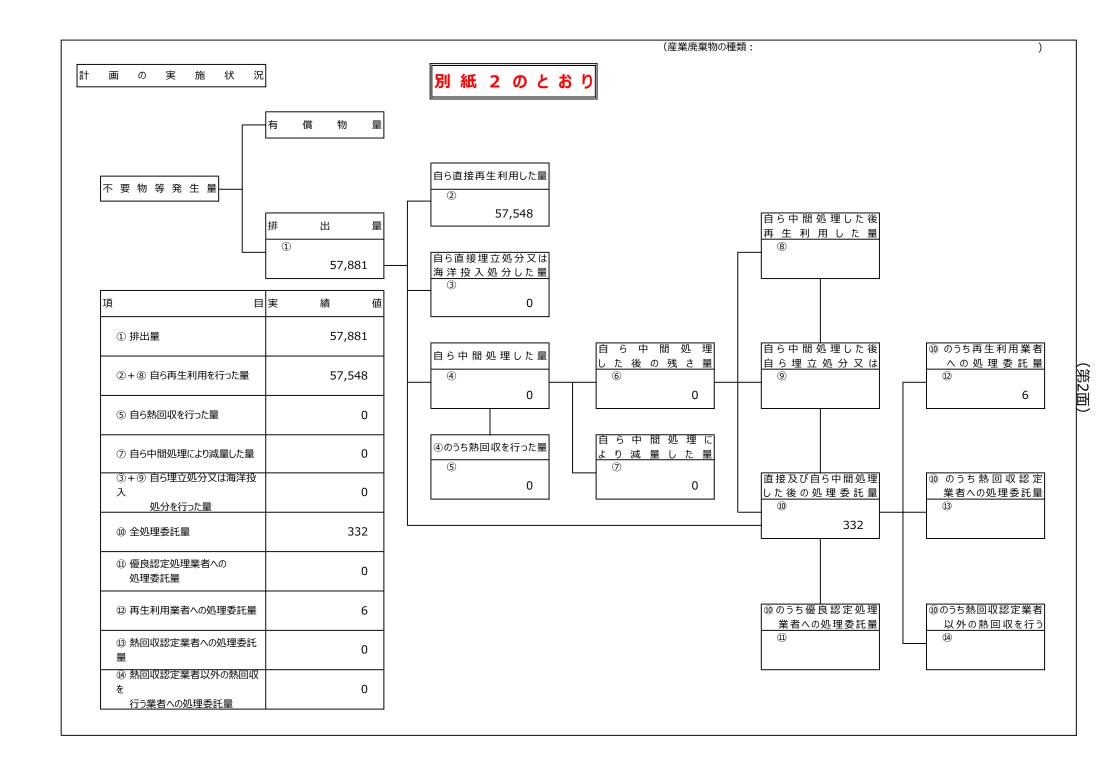
中国木材株式会社 氏名 代表取締役 堀川保彦

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 (0823) 71 - 7142

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 令和 5 年度の 産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事	業場の名称	中国木材株式会社										
事	業場の所在地	呉市広多賀谷 3 - 1 - 1										
事業	色の種類	製材業										
	廃棄物処理計画における 期間	令和4年4月	1 日 ~ 令 和	5 年	3 月	31 日						
産業	達廃棄物処理計画における	5目標値										
	項目	目標値	目標値									
	排出量	82,760 t	全処理委託量		44	ł0 t						
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	62,300 t	優良認定処理業者へ の処理委託量			t						
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量		1	.0 t						
	自ら中間処理により減量 する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量			t						
	自ら埋立処分又は 海洋投棄処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量									
					_							



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には,日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~④の欄のそれぞれに、(1)から(14) に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち, 熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者) への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち,認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち,認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を 記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙2(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

年度実績)

		単位:トン / 年								実 績 値														
	1	2	3	4	5	6	⑦	8	9	10	11)	12	(13)	14	1	2+8	(5)	7	3+9	10	11)	12	(13)	14)
産業廃棄物の種類			埋立処分	処理した	④のうち 熱回収を 行った量	処理した	り減量し た量	処理した 後, 再生	自ら中間 処後埋 り り り り り り り り り り り り り り り り り り り	処理した 後の処理	優良認定 処理業者	処理委託	定業者へ	定業者以	排出量	自ら再生利 用を行った 量	収を行っ た量	自ら中間 処理によ り減量し た量		託量	処理業者 への処理	業者への 処理委託		
燃え殻	217	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	217	0	0	0	0	217	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	107	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	107	0	0	0	0	107	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	56,918	56,912	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56,918	56,912	0	0	0	6	0	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カンヘンタ・コンソソー ト ノギ エス マ゙ルねエササ 聖ノギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	636	636	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	636	636	0	0	0	0	0	0	0	0
	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
숨 하	57,880	57,548	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57,880	57,548	0	0	0	332	0	0	0	0

単位:トン/年

様式第二号の九の第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①~⑭)に示す量を表に入力。

[※]上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。

(年度実績)

単位: トン/年

	目標値		実績値
排出量	82,760	①排出量	57,800
自ら再生利用を行う産業廃棄 物の量	62,300	②自ら直接再生利用した量	57,548
自ら熱回収を行う産業廃棄物 の量		⑤自ら熱回収を行った量	
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		⑦自ら中間処理により減量し た量	
自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行う産業廃棄物の量		③自ら埋立処分又は海洋投 入処分した量	
全処理委託量	440	⑩全処理委託量	332
優良認定処理業者への処理 委託量		①優良認定処理業者への処 理委託量	
再生利用業者への処理委託 量	10	②再生利用業者への処理委 託量	6
熱回収認定業者への処理委 託量		⑬熱回収認定業者への処理 委託量	
熱回収認定業者以外の熱回 収を行う業者への処理委託量		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

様式第二号の九(第1面)の目 標値を入力。

別紙2の実績値の合計量(黄色のセル)を入力。